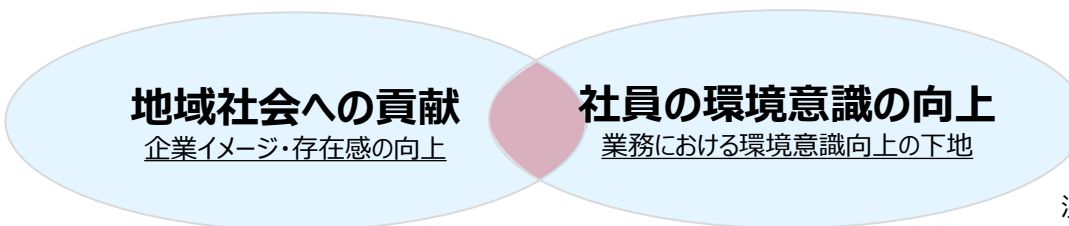


■ 基本的な考え方

当社は、「生物多様性保全活動」を環境保全の一環として位置づけ、社員の環境意識の向上を図るとともに、社会貢献活動における自然資本への影響を考慮し、生物多様性の保全や自然環境の保護に努めています。

ムサシ環境づくりの目的



生体系の多様性



■ 生物多様性の取り組み

第23回「ムサシの環境づくり」は、環境保全を目的に干潟の清掃を行い、また汐川干潟を守る会の指導で干潟に生息する生き物の観察を行いました。子供たちにとっては、身近な干潟に生息する様々な生き物に触れることのできる貴重な体験となっています。

活動



汐川干潟での清掃と生き物観（2023年10月22日）



愛知県民の森での下草刈りと植樹
（2022年11月12日）

■「あいち生物多様性認証企業」に初認証

ムサシは、従業員とその家族による汐川干潟（愛知県豊橋市と田原市にまたがる干潟）の環境学習、アルゼンチンアリなどの外来種駆除活動が評価され、今年度初の認証となりました。

【あいち生物多様性企業認証制度について】

愛知県は、「あいち生物多様性戦略2030」

（2021年2月策定）に基づき、県内各地域において、企業、大学、環境保全団体、行政等の多様な主体の連携による生物多様性保全に関する取組を推進しています。中でも、企業の生物多様性保全に関する取組を促進するため、優れた取組を実践している企業を認証する「あいち生物多様性企業認証制度」を創設し、運用しています

